

# Official site

## L.S.O. ホームページ

[www.ne.jp/asahi/master/lso](http://www.ne.jp/asahi/master/lso)

社会とモータースポーツの安全向上を目指す LSO の公式サイトです。活動の主旨、概要、組織、応急手当認定プログラムの紹介、LSO 活動ブログ、定期講習の案内などが掲載されております。

## L.S.F.A. ホームページ

[www.ne.jp/asahi/master/lso](http://www.ne.jp/asahi/master/lso)

LSO が採用している LSFA 認定プログラムを紹介するサイトです。

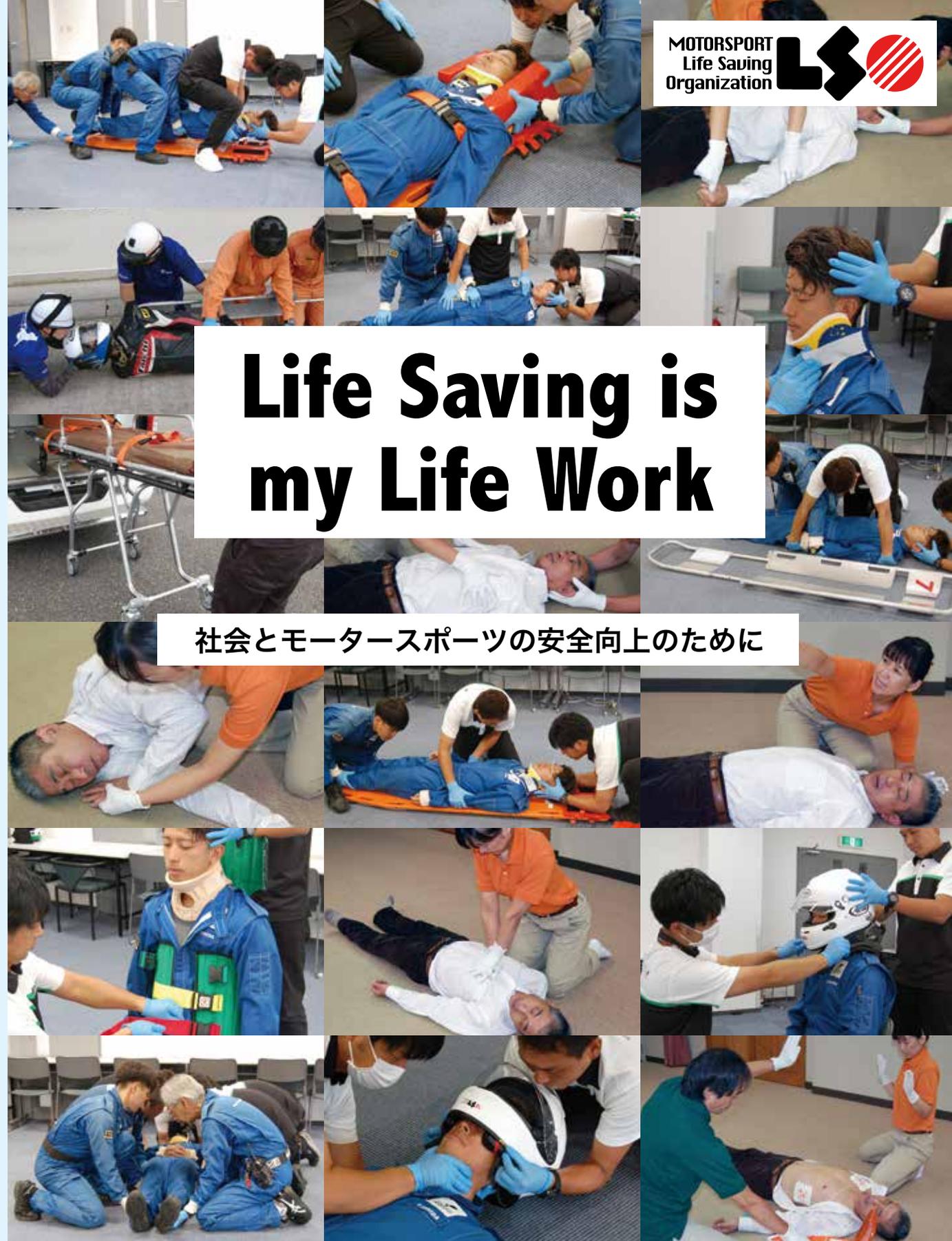
成人用、小児用プログラム、認定システム、教材、講習内容などの情報が取得できます。



LSO



LSFA



Life Saving is my Life Work

社会とモータースポーツの安全向上のために

# Member

## L.S.O. 構成会員 (サーキット名)

十勝インターナショナルスピードウェイ  
スポーツランド SUGO  
モビリティリゾートもてぎ  
筑波サーキット

富士スピードウェイ  
鈴鹿サーキット  
岡山国際サーキット  
オートポリスインターナショナルレーシングコース

## L.S.O. オフィシャルスポンサー (五十音順)

### <後援会員>

株式会社 SUBARU  
住友ゴム工業株式会社  
トヨタ自動車株式会社  
日産モータースポーツ & カスタマイズ株式会社  
日本ミシュランタイヤ株式会社  
一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会

株式会社ブリヂストン  
株式会社ホンダ・レーシング  
もてぎ・鈴鹿共済会  
ヤマハ発動機株式会社  
横浜ゴム株式会社

### <賛助会員>

JAF 関東地域クラブ協議会 (JMRC 関東)  
日本自動車大学校 (NATS・レーシングチーム)



モータースポーツ・ライフセービング機構 (L.S.O.) 事務局

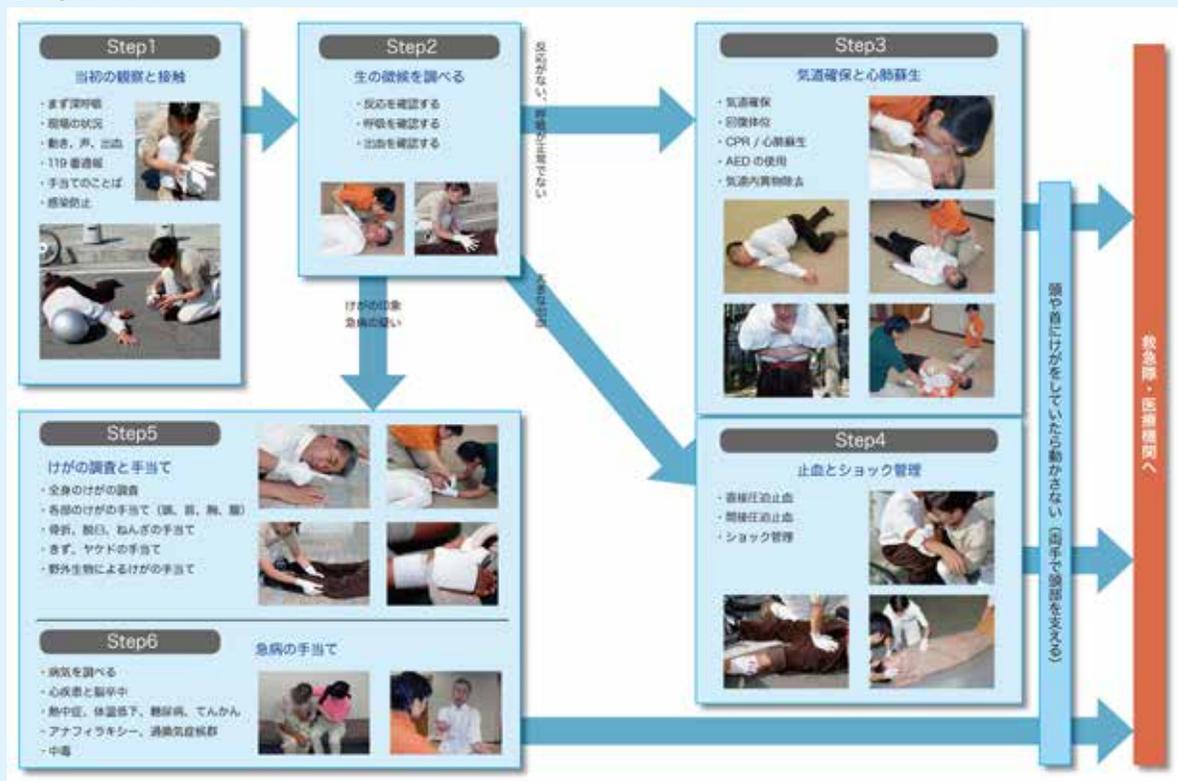
〒410-0007 静岡県沼津市西沢田 1347-23 有限会社マスターワークス内  
TEL.055-925-6639 FAX.055-925-7677

モータースポーツ・ライフセービング機構 (L.S.O.)

# Program

## L.S.F.A.-Basic Skills 「緊急時の応急手当と事故防止」

### 手当てのステップ



Program

## FIRST AIDER with CPR & AED Training Certificate

2年間有効の認定カードが発行されます。

講習概要 (おおむね 8 ~ 10 時間)

- 1 当初の観察と接触 (事故現場の安全確認、二次災害防止、感染防止など)
- 2 生の徴候の調査 (反応、呼吸、出血の確認、緊急性の評価)
- 3 気道確保と回復体位 (意識不明者の呼吸管理、体位管理)
- 4 心肺蘇生と AED の使用 (心停止への対応)
- 5 止血とショック管理 (直接圧迫止血、止血点の圧迫、止血帯、保温)
- 6 迅速な全身観察 (重大な損傷を迅速に発見する)
- 7 各部のけが (頭、首、脊柱、胸、腹のけが、熱傷、骨折など)
- 8 負傷者の扱い (ヘルメット、体位管理など)



## CPR & AED Training Certificate

2年間有効の認定カードが発行されます。

上記の FIRST AIDER with CPR & AED 認定コースを時間的制約のため受講できない方を対象に設定された認定コースです。

講習概要 (おおむね 5 ~ 6 時間)

- 1 当初の観察と接触 (事故現場の安全確認、二次災害防止、感染防止など)
- 2 生の徴候の調査 (反応、呼吸、出血の確認、緊急性の評価)
- 3 気道確保と回復体位 (意識不明者の呼吸管理、体位管理)
- 4 心肺蘇生と AED の使用 (心停止への対応)
- 5 止血とショック管理 (直接圧迫止血、止血点の圧迫、止血帯、保温)



## Extrication Basic 「救出活動に必要な知識とスキル」

モータースポーツ活動中に起こる事故の現場で、脊椎 (首や背骨) の損傷が疑われる傷病者に対応する際の注意点と救助方法、使用する器材の扱い方などを習得するためのプログラムです。

### 1. 脊椎運動制限 (SMR : Spinal Motion Restriction) の基本手技

SMR の要点、ログロール法、リフト法など



### 2. 救出用具の使用

頸椎カラー、バックボード / スパインボード、スクープストレッチャー、陰圧式スプリント、KED の使用



### 3. ヘルメットの取り扱い

仰向きでの離脱、リムーバーとエマージェンシータブ、離脱後の中立位、着座状態での離脱



### 4. 救出活動の実際

活動にあたっての注意、二輪ライダーの救助、四輪ドライバーの救出、救急車内ストレッチャーの使用など



※ **Extrication Basic** プログラムは LSO サイト (上記 QR コード) から無料でダウンロードできます。

※ プログラム本文に記載の URL あるいは QR コードから対応する動画が視聴できます。